

スズキ、最大出力350馬力の新型船外機 「DF350A」を日本で発売



D F 3 5 0 A

スズキ株式会社は、当社の船外機では最大となる350馬力を実現したフラッグシップモデルの新型船外機「DF350A」を、日本国内で9月7日より発売する。

「DF350A」は、スズキ初の二重反転プロペラ「スズキ・デュアルプロップシステム」を採用。2枚のプロペラがより効率的に推進力を水に伝えることで、加速力と直進安定性を向上させた。高圧縮比の新型4ストロークV型6気筒エンジンは、外部の空気をダイレクトに取り込む機構などを備え、コンパクトながら優れた出力性能を発揮。さらにリーンバーン（希薄燃料）制御システムにより燃費効率を改善させたほか、電子スロットルの採用により素早く正確なスロットルコントロールを実現した。デザインはスポーティーで躍動感のある先進的なスタイリングとした。

大型のクルージングボートやフィッシングボートなどレジャー用の船外機である「DF350A」を日本国内でもラインアップすることで、大型船外機の市場拡大を図っていく。

●メーカー希望小売価格（消費税8%込み）

商品名	価格（円）
DF350ATX	3,672,000
DF350ATXX	3,693,600

●「DF350A」の主な特長

二重反転プロペラ「スズキ・デュアルプロップシステム」

- ・二重反転プロペラ「スズキ・デュアルプロップシステム」をスズキの船外機で初めて採用。反転する 2 枚のプロペラを前後に組み合わせることで、エンジン出力をより効率的に推進力に変換。さらに小型化したギヤケースが水中抵抗を低減することで、高い走行性能と直進安定性を実現。

最大出力 350 馬力のコンパクトな新型エンジン

- ・DF300AP 並みにコンパクトなサイズのまま、過給機などを使用せずに最大出力 350 馬力を生み出す、新開発された排気量 4,390 cm³ 4 ストロークV型 6 気筒のエンジンは、スズキの船外機では初となる 12.0 の高圧縮比を実現。
- ・高圧縮によるノッキングを抑えるために、外部の冷気をエンジン内部に効率的に取り込むスズキ独自の「ダイレクトインテークシステム」や「スズキ・デュアルルーバーシステム」を採用。
- ・1 気筒あたり 2 本の燃料噴射装置を装備したデュアルインジェクターにより最適な燃焼噴射を実現し、燃焼室内を冷却しノッキングを抑えながら燃費を改善。
- ・航行状態に応じた最適な混合気を供給する「スズキ・リーンバーン（希薄燃焼）制御システム」を採用し、低速からクルージング時までの燃費性能を向上。

電子スロットル「スズキ・プレジジョンコントロール」

- ・従来の機械式の制御ケーブルから、電子配線に変更した電子スロットル&シフトシステムにより、常にスムーズで確実なシフト操作と素早く正確なスロットルコントロールを実現。

先進的なスタイリング

- ・スポーティーで躍動感のある先進的なスタイリング。所有する喜びを感じさせる、フラッグシップモデルに相応しいデザイン。
- ・ボディカラーは「パールネブラブラック」と「クールホワイト」の 2 色を設定。シルバーパーツとのツートーンカラーで上質感を演出。

